

委員会活動報告

《経済建設常任委員会》

4月21日堆肥センター視察

現在、阿蘇広域事務組合で運営している未来館に各市町村は毎年多額の運営資金の拠出を余儀なくされている。市町村から出される生ゴミを減らせば当然拠出金の額も減ってくる。本村の場合はそれを堆肥化すれば一石二鳥となる。そのような意味も含め、農政課か



堆肥センター

ら生ゴミの堆肥化実験を始めたので委員にも見てほしいとの要請があり、急遽視察を行った。

実験は村内のスーパー・宿泊施設の協力で、約2,000kgの食品残渣を収集し、これに米ぬか、菌体を加えたところ、900kgの製品が出来た。

結果は、短時間で良質の堆肥が出来るのは確認できたが、一般家庭の生ゴミを一箇所に集めるとなると、その手間とコストをどうするかなど課題も多そうである。今後も引き続きデータを収集していきたいとのことであった。



生ゴミ投入から8時間後の製品

《議会運営委員会》

5月31日

6月定例会の日程審議のための議会運営委員会を開催した。

日程については6月13日から17日までの5日間とすることを決定

6月7日

委員会を開催した。

委員長挨拶・村長挨拶に続き、執行部提出議案16件（条例の制定1件、改正12件、23年度一般会計補正予算の審議、小学校工事請負契約の締結、事務組合規約の一部変更）諮問1件について審議を行う。



議会運営委員会

よみがえれ故郷



被災地宮城県東松島市

※役場派遣職員撮影

早い復興に願いをこめて

東日本大震災義援金

議会議員団として、3月11日に発生した東日本大震災の義援金を3月定例会の後すぐに送金しました。

6月定例会中に議長より提案があり、全員一致で今後も継続的に支援することになり、被災地への早期復興に願いを込めて来年3月まで給与の一部を義援金として支援することにしました。